

こんにちは！

こんにちは。国立病院機構福岡病院 アレルギーセンターです。
最近では**スキンケア**や**皮膚トラブル**について関心が高まってきており、
早めに皮膚科を受診される方もずいぶん増えてきました。

そんななかで、

「**アトピー性皮膚炎**ってそもそもどんな病気？」 「**治療**はどういうことをするのか？」
など、知っているようでよく知らないポイントもたくさんあると思います。

とある町にある「いぬの皮膚科」を舞台に、いくつかのレッスンにわけて
お話していきますので、アトピー性皮膚炎についていっしょに詳しくなりましょう！

登場人物

おやぐまさん：「いぬの皮膚科」に通院中。

こぐまが痒みで困らないようにしてあげたい。

アトピー性皮膚炎についてたくさん勉強中。

こぐまさん：「いぬの皮膚科」に何度か受診している。

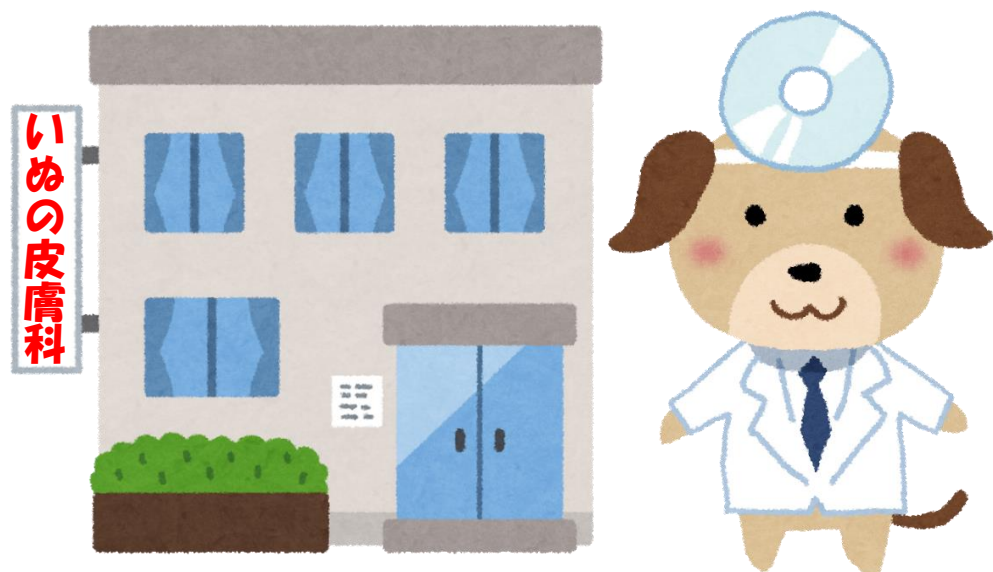
かゆみとしっしんをくり返しており、

ひどいときはぐっすり眠れなくて困っている。



ちびぐまさん：こぐまさんのきょうだい。
最近離乳食がはじまった。
今日はお留守番中。

いぬの院長：くまさん親子のかかりつけ、
「いぬの皮膚科」の院長。



今日はどうされましたか？

しばらく調子がよかったですけど、
運動会の練習が始まって、
またぶつぶつが増えてきました。
とても痒そうです。

かゆくて、夜に
なんども起きるよ。



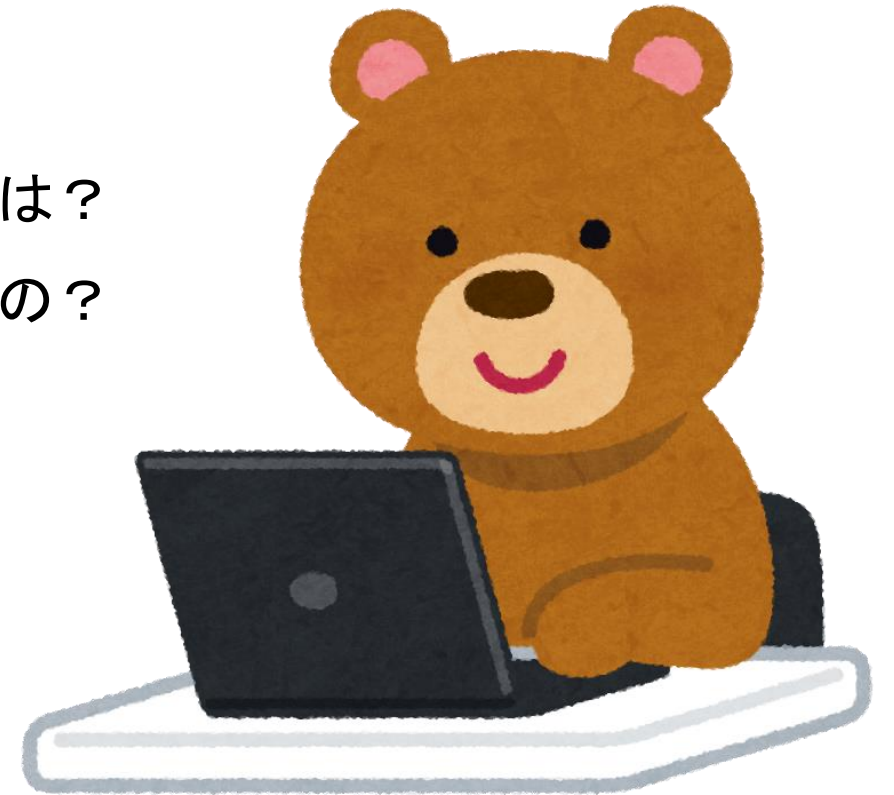
先生、この子はアトピー性皮膚炎なんですか？
ネットでも色々調べたんですけど、よくわからなくて。
詳しくお話を聞きたいです。

わかりました。
どんなことが気になりますか？

もくじ

～おやぐまさんが知りたいこと～

1. アトピー性皮膚炎はどうやって診断するの？
2. アトピー性皮膚炎はなぜ起こるの？
3. アトピー性皮膚炎と食べ物アレルギーの関係は？
4. アトピー性皮膚炎の治療はどんなことをするの？
5. ステロイドの塗り薬って使って大丈夫なの？
6. 治療はいつまで続けるの？





いぬの院長の おすすめの一冊

「ぜん息悪化予防のための 小児アトピー性皮膚炎ハンドブック」

環境再生保全機構より発行されているパンフレット。
ホームページからPDFがダウンロードできます。

https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/oo/archives_1028.html

ぜんそくの合併に関係なく、アトピー性皮膚炎という病気について、今日のお話に出てくる内容だけでなく、普段の生活での注意点などイラストや写真がたくさんついてわかりやすく説明されています。



では、さっそく始めていきましょう。

